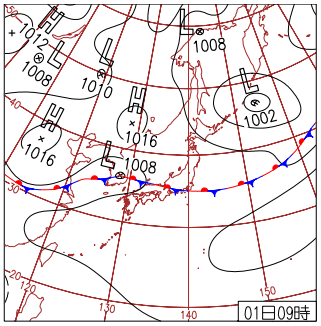
日々の天気図

No. 236

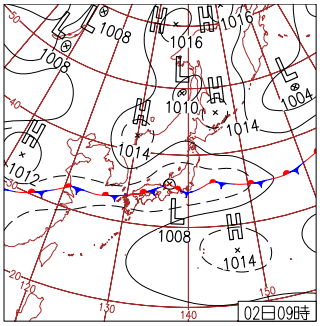
2021年 9月

・2～4日、前線が本州付近に停滞し広範囲で大雨。山陽等で土砂崩れ。
・台風第14号は12日に与那国島にかなり接近、17日に福岡県に上陸し東進。沖縄～東日本で大雨や大荒れ。18日は和歌山県で突風被害も。
・北日本日本海側の月間日照時間は平年比130％で、9月1位の多照。

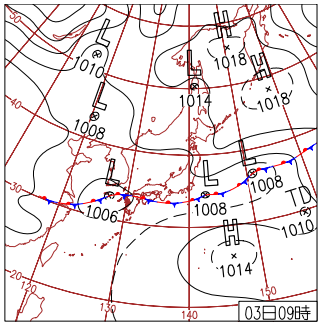
（気象庁大気海洋部予報課）



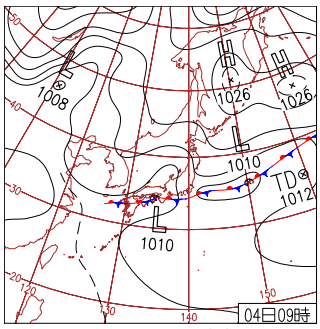
1日(水)山口などで大雨
九州南部や北海道は晴れたが、前線の影響により本州の広い範囲で雨。山口県須佐では67.5mm/1h、島根県海士では53mm/1hの非常に激しい雨を観測、9月の1位を更新。



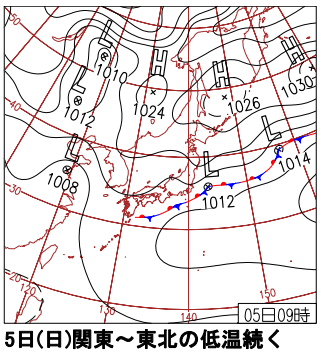
2日(木)所々で非常に激しい雨
前線上を低気圧が東に進み、西日本～東日本では雨。福岡県黒木で74mm/1hを観測し9月の1位を更新するなど、所々で非常に激しい雨も。北日本では概ね晴れたが一部で雨。



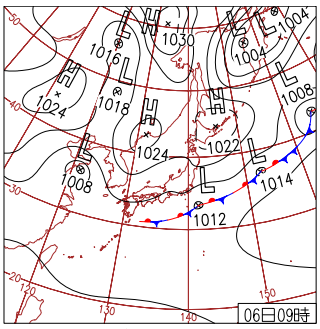
3日(金)前線の影響で雨や低温
前線が停滞し九州～東海は雷を伴った激しい雨。北海道は上空寒気の影響で大気の状態が不安定、記録的短時間大雨情報発表。東日本中心に気温上がらず、東北で低温注意報発表。



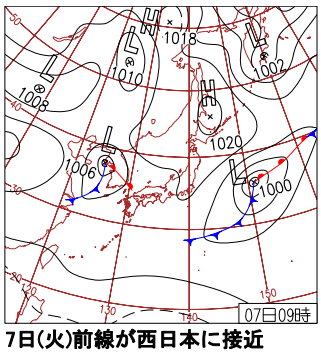
4日(土)東京で低温注意報
西日本～東日本太平洋沿岸に前線が停滞し、前線上の低気圧が東進。上空寒気の影響もあり、西～北日本の広い範囲で雨、所々で雷雨。東京で28年ぶりに夏期の低温注意報発表。



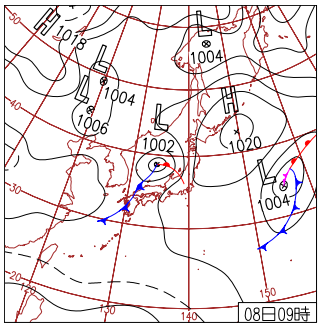
5日(日)関東～東北の低温続く
前線が四国の南～日本の東に停滞。近畿～東海付近で晴れた他は、西日本～東北は曇りで、関東甲信では雨。高気圧に覆われた沖縄・奄美や北海道では概ね晴れたが雨の所も。



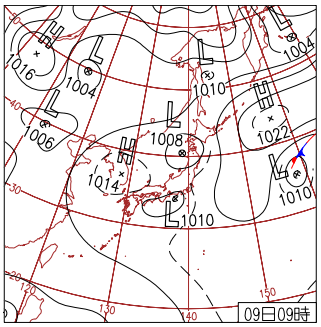
6日(月)台風第13号・14号発生
湿った空気や上空寒気の影響で、東日本～東北南部を中心に雨。三重県阿児70.5mm/1hは9月の1位。関東や福島県では最高気温が平年より8℃以上低く、10月下旬並の所も。



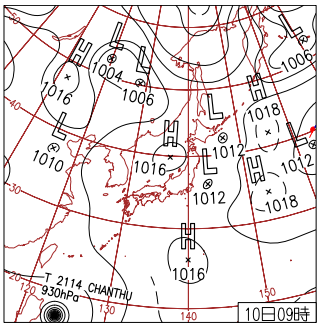
7日(火)前線が西日本に接近
高気圧に覆われた北日本では晴れ。その他の地域は概ね曇りで、暖かく湿った空気が流入した沖縄・奄美～西日本と三重県の所々で雨。東日本中心に最高気温が10月並の所も。



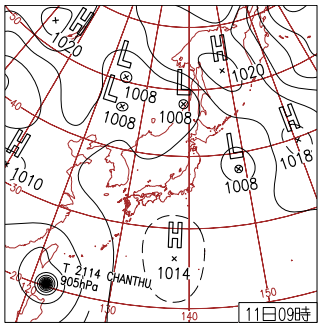
8日(水)四国で大雨
日本海の低気圧やそこからのびる寒冷前線近傍で激しい雨。特に四国で非常に激しい雨が降り、徳島県では線状降水帯が発生。徳島県海陽で120mm/1hを観測し史上1位を更新。



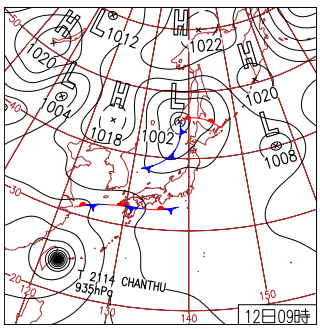
9日(木)関東は低温続く
低気圧が東海道沖～伊豆諸島と日本海～北日本をそれぞれ通過。低気圧の影響で東～北日本は曇りや雨となったが西から回復。沖縄・奄美～西日本は次第に高気圧に覆われて晴れ。



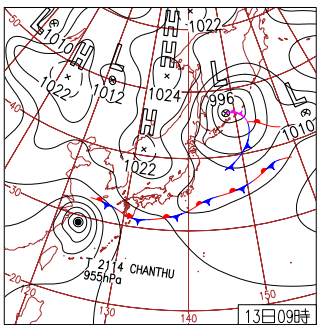
10日(金)東京10日ぶりの真夏日
高気圧に覆われ全国的に晴れた所が多いが、西日本では気圧の谷の影響により次第に曇りで雨の所も。東京は最高気温が30.0℃となり、10日ぶりの真夏日。



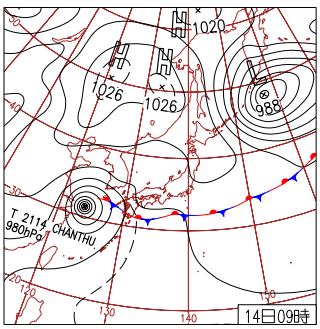
11日(土)台風が沖縄の南を北上
西日本～北日本は前線や湿った空気の影響で曇りや雨。鹿児島県鹿屋で81.5mm/1h。北日本日本海側では晴れた所も。沖縄・奄美は台風第14号周辺の雲がかかり曇りや雨。



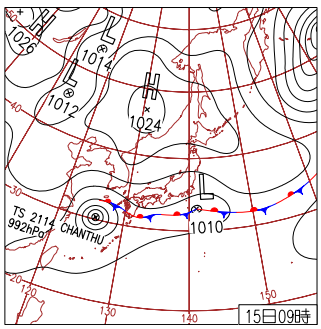
12日(日)与那国島で暴風
台風第14号が八重山地方を北上、沖縄県与那国島で南45.4m/sの最大瞬間風速を観測。寒冷前線が通過した北日本は雷雨となり北海道幌加内では38.5mm/1h、9月の1位を更新。



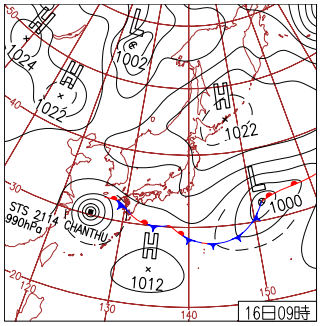
13日(月)台風東シナ海を北上
台風からの湿った空気や停滞前線の影響で西日本は曇りや雨。東日本は日本海の高気圧に覆われ東海～関東は晴れて真夏日の所も。徳島市、熊谷市、水戸市、秋田市でススキ開花。



14日(火)台風東シナ海で停滞
台風第14号は東シナ海でほぼ停滞。前線の影響で西日本～東海は雨。関東甲信南部も次第に雨となり、東京都新島で61mm/1hを観測し9月の1位を更新。東京でススキ開花。

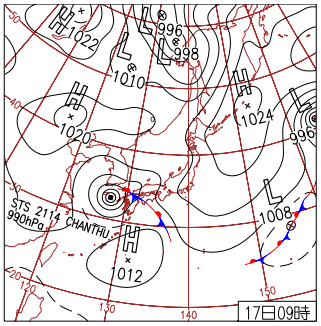


15日(水)台風引き続き停滞
台風第14号は東シナ海でほぼ停滞。前線が九州～日本の東にのびる。沖縄・奄美～西日本は曇りや雨。高気圧に覆われた東日本～北日本は晴れたが、太平洋側を中心に所々で雨。



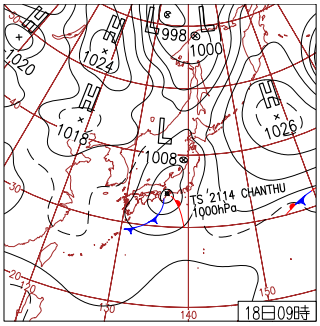
16日(木)台風第14号の動き遅い

前線や湿った空気の影響で西日本～東北の太平洋側は所々雨。宮崎県で記録的短時間大雨情報発表。北陸～東北日本海側や北海道は晴れ。岡山市でススキ開花。石川県で震度5弱。



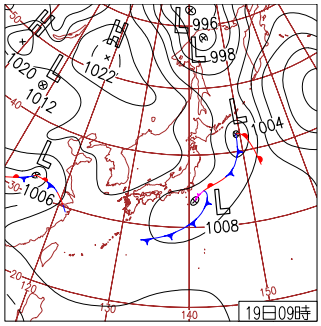
17日(金)台風第14号が上陸

台風は19時前に福岡県福津市付近に上陸。福岡県への上陸は1951年の統計開始以来初。西日本～東海は雨で関東や東北も夜は雨。沖縄・奄美と北海道は概ね晴れ。



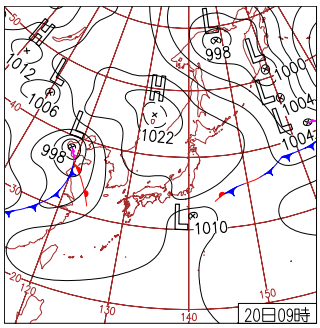
18日(土)台風は温帯低気圧に

台風第14号は東海道沖で温帯低気圧に。東北を東進する低気圧の影響もあり、西日本と北海道日本海側を除いて概ね雨。北海道えりも岬の日降水量198.5mmは観測史上1位。



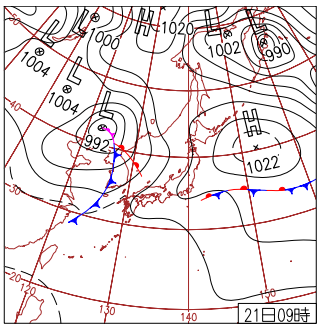
19日(日)全国的に概ね晴れ

東シナ海や大陸の高気圧に広く覆われて全国的に概ね晴れたが、沖縄や近畿～東海では湿った空気の影響で雨の所も。福岡市、名古屋市でススキ開花。岐阜県で震度4。



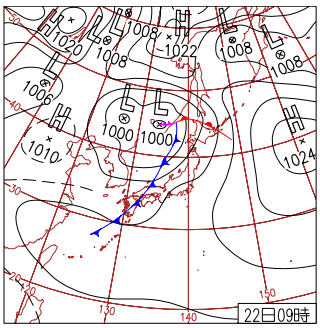
20日(月)晴天続く

高気圧に覆われて全国的に概ね晴れ。沖縄と西日本～東日本の太平洋側では湿った空気の影響により所々で雨。沖縄県城辺では53.5mm/1h。北海道は気圧の谷の影響で午前中雨の所も。



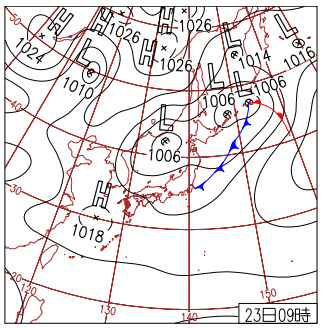
21日(火)下関市ススキ開花

日本の東の高気圧に広く覆われ概ね晴れたが、九州や北海道の一部では湿った空気の流入により曇りや雨。下関市でススキ開花。平年より11日早く、昨年より7日早い。



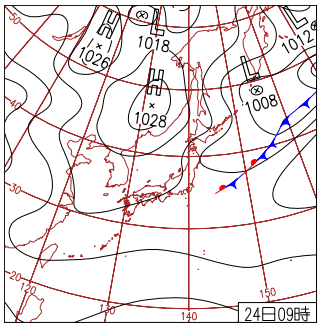
22日(水)所々で激しい雨

低気圧が日本海北部を東北東進、温暖前線が北海道を通過し、寒冷前線が西～北日本を通過。西日本～北日本の所々で30mm/1h以上の激しい雨や雷雨。沖縄・奄美では晴れ。



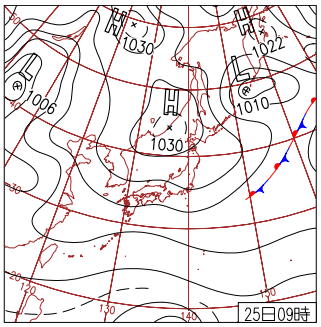
23日(木)台風2つ発生

台風第15号が南シナ海で、第16号がマリアナ諸島で発生。日本海と千島近海の低気圧の影響で日本海側や北日本は雨。全国的に気温上昇し沖縄～東日本太平洋側中心に真夏日も。



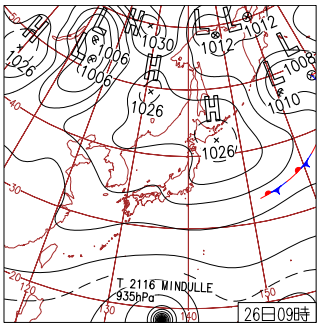
24日(金)大陸の高気圧張り出す

沖縄・奄美～東日本は高気圧に覆われ晴れた所が多いが、西～東日本は湿った空気の影響で次第に曇りや雨。北日本は寒気の影響ではじめ曇りや雨、次第に高気圧に覆われ晴れ。



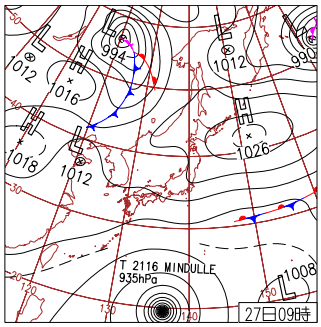
25日(土)高気圧に覆われる

高気圧に広く覆われて晴れた所が多いが、関東～東北太平洋側は湿った空気の影響で概ね曇り。沖縄・奄美や東日本太平洋側を中心に所々で雨。三重県では激しい雨も。



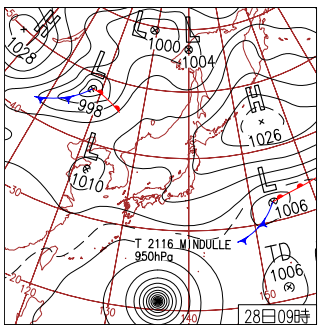
26日(日)富士山で初冠雪

中国、四国～東北は上空の寒気や湿った空気の影響で雲が広がりやすく、近畿、東海、北陸を中心に雨。三重県紀伊長島96mm/1hは観測史上1位。沖縄･奄美～九州や北海道は晴れ。



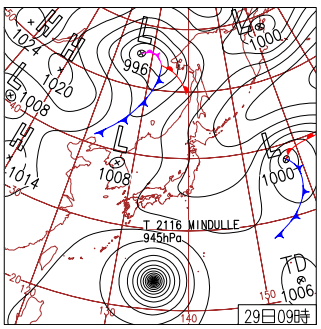
27日(月)高気圧は日本の東へ

日本の東の高気圧に広く覆われ晴れた所が多いが、西日本～東北の太平洋側は、高気圧を回る湿った空気の影響で曇りや雨の所も。長崎市、宮崎市でススキ開花。



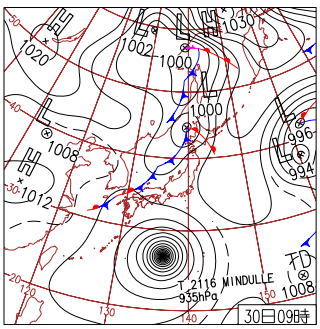
28日(火)台風第16号北上

千島の東の高気圧はゆっくり東進。高気圧を回る湿った空気の影響で西日本太平洋側を中心に雨。宮崎県田野で日降水量73.5mmなど。台風第16号は日本の南をゆっくり北上。



29日(水)高知市でススキ開花

アリューシャンの南の高気圧が北日本～西日本へ張り出し、晴れた所が多い。沖縄～東日本では湿った空気の影響により所々で雨。北海道では前線の影響で夜は次第に雨。



30日(木)佐賀市でススキ開花

低気圧や前線の影響で、東北北部～北海道は曇りや雨。沖縄～東北南部は晴れた所が多いが、日本の南の台風第16号の接近により、四国～東日本の太平洋側を中心に次第に雨。